

日帰りで行く郊外の街 シリーズ2

テムズ河と共にある 世界遺産の街グリニッジ

PART 1
見る & 遊ぶ 編



ロンドン郊外の歴史のつまった小さな街を紹介するシリーズ第2弾は、子午線が通る街、グリニッジ。観光地としても人気のこの街を「見る・遊ぶ」と「買う・食べる」というテーマにわけ、2週にわたってご紹介します。Part1の今回は、必見のオススメスポットにご案内! Test & Photo : Mami McGuinness



グリニッジ・フット・トンネル ① Greenwich Foot Tunnel

1902年に開通したという長さ約370mのこのトンネルは、テムズ河を挟んだ対岸の Island Gardens につながっています。トンネル自体は24時間通ることができますが、エレベーターを使えるのは7:00-19:00(月~土)、10:00-17:30(日)の間のみ。ちなみにトンネル内は夏でもちょっとひんやりしています。

Cutty Sark Gardens,
Greenwich, London SE10

丸いドーム型をしている屋根のところがトンネルの入り口。対岸の遠くに Canary Wharf のビル群が見える

経度0°、グリニッジ標準時を定める地点として有名な旧天文台 (Old Royal Observatory) があるグリニッジ*は、ロンドン中心部から見ると、テムズ河を越えた南東部に位置しています。1997年にユネスコの世界遺産として登録されたこの街は、ローマ時代から発展してきており、15世紀にヘンリー一五世の弟、デューク・オブ・グロスター (the Duke of Gloucester) が宮殿を作って以来、王室とも深い関わりを持ち続けてきました。特に、イギリス海軍を創設、また宗教革命を起こしたことで知られるヘンリー八世、その娘エリザベス一世の出生地としても知られています。また、海の覇者として、かつて世界に君臨した大英帝国海軍の歴史を垣間見ることのできる建物も多く、旧王立海軍学校や国立海洋博物館などは、そうした歴史に興味のある人にとってはいくら時間があっても足りないくらいの見所です。もちろん、広大なグリニッジ・パークでピクニックをするのも◎。楽しみ方のオプションが色々あるグリニッジなので、1日では回りきれないかも!?

*グリニッジは実際には「グリニッチ」と発音されますが、多くの日本語の辞書、ガイドブックで「グリニッジ」と表記され、日本人にとってはその表記の方が馴染みがあると思われるので、今回の記事中では「グリニッジ」と表記しています

① カティ・サーク号 Cutty Sark

見たことはなくても、その名前はほとんどの人が聞いたことがあるというほど有名な帆船カティ・サークは、1869年にスコットランドから初出航。主に中国からの茶葉輸送船として活躍、その後はオーストラリアから羊毛を運んでいました。1954年にDLRのCutty Sark for Maritime Greenwich 駅を出てすぐの、テムズ河に面した現在の場所に設置されましたが、船体の腐食が進行しているため、この10月から船体を保護するためのガラスドームの設置工事が始まるそう。なので、今のように屋外での威風堂々とした姿を見られるのは9月末まで。その前にぜひ一目その姿を見ておきましょう。

King William Walk, Greenwich, London SE10
Tel:020 8858 2698
10:00-17:00 (最終入場 16:30)
大人 £5、子供 (16才以下) £3.70
www.cuttysark.org.uk



Clipperと呼ばれる快速帆船の中でも、もっとも早く走る船だった

天文台から見下ろした公園の様子。多くの映画のロケ場所に使われているというのも納得の景観



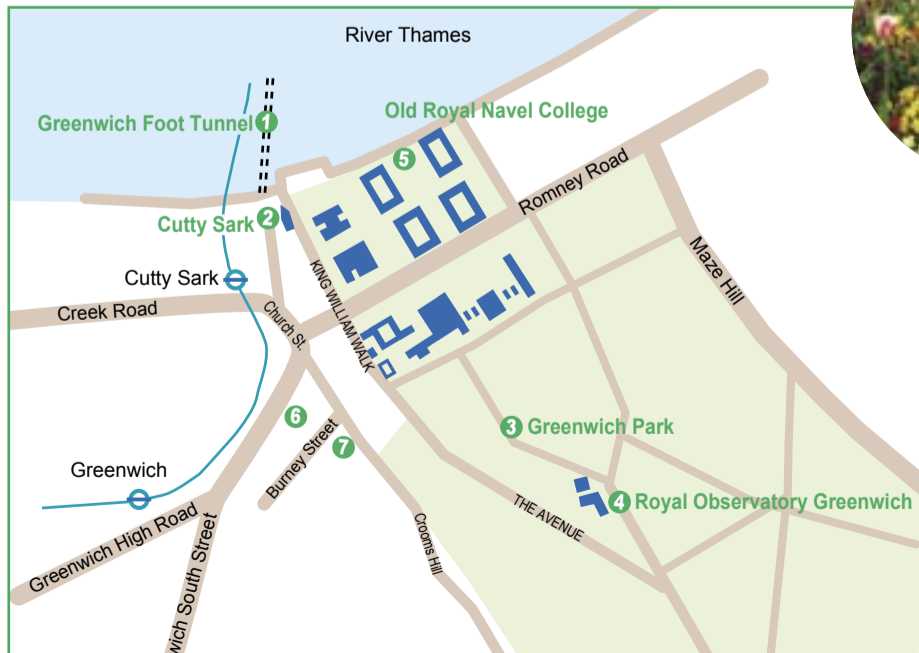
③ グリニッジ・パーク Greenwich Park

グリニッジ・パークは、The Old Royal Observatory、The Royal Naval College、The National Maritime Museum、The Queen's House といった、重要な歴史的建造物を含む、約74haもの広さの最も古い王立公園です。まさに人々の憩いの場になっていて、特に春から夏にかけては、ピクニックやサッカー、犬の散歩など、思い思いに時間を過ごす人たちが緑の芝生が埋め尽くされます。ハーブガーデンやフラワーガーデンなどもあり、公園の東側には鹿のいるエリアもあって、子供連れで楽しむのにもぴったり。

Greenwich Park Office, Blackheath Gate,
Charlton Way, Greenwich, London SE10
Tel:020 8858 2608
www.royalparks.gov.uk/parks/
greenwich_park/



見ているだけで癒されるハーブガーデンは Circus Gate を入ったすぐのところに



ペインテッドホールの真ん中に置かれているのは鏡。これで天井に描かれている絵を首を痛めることなく見ることができる



2 Cutty Sark Gardens, Greenwich, London SE10
Tel: 020 8269 4747
ペインテッド・ホール 10:00-17:00
礼拝堂オープン時間 10:00-17:00 (月-土)
12:30 - 17:00 (日) 無料
www.greenwichfoundation.org.uk/

旧王立海軍大学 ⑤ Old Royal Naval College

元々は、海軍兵のための病院として、クリストファー・レンの設計によって作られたバロック様式の美しい建物。最初の計画ではひと続きになるはずだったが、クイーンズ・ハウス (Queen House) のメアリー女王より、テムズ河からクイーンズ・ハウス、そしてグリニッジの丘への視界を遮ってはならない、との命令を受け、現在のような形になったとされています。現在はグリニッジ大学とトリニティ音楽学校によって使用されていますが、礼拝堂 (Chapel) とペインテッド・ホール (Painted Hall) の見学が可能です。



テムズ河側から見た旧王立海軍大学。真ん中の奥に見える四角い建物がクイーンズ・ハウス



ロイヤル・オブザーバトリー・グリニッジ ④ The Royal Observatory Greenwich

グリニッジでも最も有名な場所の一つであるグリニッジ天文台。Famsteed House と呼ばれる建物は、1675年、イギリスでも最も著名な建築家の一人であるクリストファー・レンによってデザインされました。建物の屋根の上にある赤い球 (Time Ball) は、毎日 12:55 分になると鉄塔の半分の高さまで上がり、その後 12:58 分に天辺に届き、13:00 ぎっかりにはまた下に落ちて、1833 年から現在に至るまで、テムズ河を渡る船やロンドンの人々に「時」を伝え続けています。

Greenwich Park, Greenwich, London SE10
Tel: 0870 781 5189
10:00-17:00 (7月1日-9月3日まで 10:00-18:00)
無料 www.nmm.ac.uk/



赤い線が子午線を表している

2階はバー、1階にはオーガニックレストランなどがあり、それらを利用するだけでも可能



グリニッジ・ピクチャーハウス ⑥ Greenwich Picturehouse

グリニッジに出かけてわざわざ映画を見るの？ と言われ。この映画館、長く閉鎖されたままになっていたのか、2005年にリニューアルオープン。ハリウッド系の映画だけでなく、インディペンデント系と呼ばれる映画や、外国の映画も積極的に取り入れているなかなかセンスのいいシネマなのです。毎月最終日曜には 'The Breakfast Club' と称して、ちょっと懐かしの映画を、新聞、朝食付きで楽しむ、といったスペシャルプログラムもあり、それ以外にも特別イベントもたくさん企画されていて、映画好きには要チェックの場所。

180 Greenwich High Road, Greenwich, London SE10
Tel: 087 0755 0065
*チケット料金は、プログラム、曜日、時間によって違うので、直接問い合わせを。
www.picturehouse.co.uk

出かける前にウェブでチェック!
www.greenwichwhs.org.uk
www.greenwich.gov.uk/greenwich
www.mygreenwich.org.uk

観光案内所

Greenwich Tourist Information Centre
Pepys House, 2 Cutty Sark Gardens, SE10
Tel: 0870 608 2000 10:00-17:00

アクセス・インフォメーション

Docklands Light Railway (DLR) で

Bank から Cutty Sark for Maritime Greenwich まで約 20 分。DLR の Greenwich 駅は Cutty Sark for Maritime Greenwich の隣。両駅の間は徒歩で 5 分ほど。
www.dlr.co.uk

ボートで

テムズ河からボートでグリニッジにアクセスする方法もあります。Westminster, Waterloo, Embankment など、かなりたくさんある pier からボートが出ているので、時刻等はウェブサイトで確認を。www.tfl.gov.uk/river

列車で

Charing Cross, Waterloo, Cannon Street, London Bridge からは列車も出ています。ただし、列車は Cutty Sark for Maritime Greenwich ではなく Greenwich の駅に着くので間違えないように。また Greenwich は Zone 2 になるので、Zone 1-2 をカバーするトラベルカードを持っていれば、列車、地下鉄、DLR への乗車が可能です。www.rail.co.uk

ファン・ミュージアム ⑦ The Fan Museum

ジョージアン・スタイルの美しいタウン・ハウスの中に 3500 以上もの扇が集められた、世界唯一の扇博物館。個人のコレクションをもとにした博物館は、ちょっとした隠れ家のように、小さいながらも訪れる価値あり、の場所。特に 7 月 23 日まで開催されている展覧会 'Come to the Ball' は、美しい扇と併せて、19 世紀に使われていたブーケホルダーが展示されていて、ファッションや花に興味のある人には必見です。

12 Crooms Hill, Greenwich, London SE10
Tel: 020 8305 1441
11:00-17:00 (火-土)
12:00-17:00 (日)
大人£4、学生£3、子供 (7才以下無料)
www.fan-museum.org/

展示されている扇はコレクションの一部なので、訪ねる度に違ったコレクションを見られる楽しみも



美しいオランジェリーでは、火曜と土曜の午後 3 時からアフタヌーンティーをすることができます